

科目名	科学技術英語 II Engineering English for Scientists II	科目コード	31341
-----	--	-------	-------

学科名・学年	電子制御工学科・5年（プログラム2年）
担当教員	全教員（電子制御工学科）
単位数・区分	履修単位科目・1単位・必履修
開講時期・時間数	前期，30時間【内訳：演習30】
教科書	プリントを適宜配布する
補助教材	
参考書	英和辞典と和英辞典

【A. 科目の概要と関連性】

英語多読用書籍を用いた多読学習により，英文を英語のまま理解するトレーニングを行う。
さらに，英文の理工学書や科学技術論文を用いた輪講により，技術者に必要な英文読解能力を高めることを目的とする。

○関連する科目：科学技術英語Ⅰ（前年度履修），電子制御ゼミナール（前年度履修），電子制御工学実験Ⅳ（前年度履修）

【B. 「科目の到達目標」と「学習・教育到達目標」との対応】

この科目は長岡高専の教育目標の(D)と主体的に関わる。

この科目の到達目標と，成績評価上の重み付け，各到達目標と長岡高専の学習・教育到達目標との関連を以下の表に示す。

科目の到達目標	評価の重み	学習・教育到達目標との関連
① 英語多読により英文を英語のまま理解する能力を高める	40%	(b1), (d4)
② 英語文章を読解し，日本語に訳す能力を高める	60%	(b3), (d4)

【C. 履修上の注意】

英語は科学技術者の必携の商売道具である。日常の道具として使っていれば，必ず使えるようになる。英語が苦手だからと敬遠せずに，日ごろから積極的に関わっていくことが大切である。

【D. 評価方法】

次に示す項目・割合で達成目標に対する理解の程度を評価する。60点以上を合格とする。

- 試験（0%）
- その他の試験（0%）
- レポート（60%）
- その他（40%）【英語多読の取り組み内容】

【E. 授業計画・内容】

● 前期

週	内容	備考
1	ガイダンス	
2	英語多読による学習	
3		
4		
5		
6		
7	研究室ごとに、指導教員の指導の下、英文の理工学書や科学技術論文を題材とした輪講を行う。	学習成果として、教材の内容を日本語に翻訳した文章をレポートとして提出する。
8		
9		
10		
11		
12		
13		
14		
—		
15	まとめ	